

「母の日」「父の日」に寄せて

校長 狩野博臣

5月の第2日曜日は「母の日」、6月の第3日曜日は「父の日」です。その発祥はアメリカで、ある女性の母親や父親を想う気持ちを花に託して母にはカーネーションを、父には白いバラを贈ったことが世界に広まったようです。

国道215号線を車で走っていると「本朝二十四孝の一人 安永安次生誕の地」という大きな看板が見えます。御存じのとおり、加津佐町津波見地区は親孝行の人 安永安次さんの生誕の地です。安次さんの徳を讃え、安次さんのように家族を大切に、「あたたかい心と思いやり」などの道德心の育成と子供たちの健全な成長を祈念して、毎年4月24日の命日には孝子祭が催されているとうかがいました。

生前、私の母がこう言ったのを思い出しました。「年を取れば欲しかものはなかけん何もいらんばってん、ただ優しか言葉が一番嬉しか。」人への思いは目に見えませんが、思い遣りは目に見えます。人の心は目に見えませんが、具体的な言動は相手へ伝わります。

6月2日から開催された高校総体の2週間ほど前、12人の各部キャプテンに面と向かって親や部員、また先生方に伝えられなかった気持ちを文字にしたためて欲しいとお願いしました。以下が、生徒たちが綴ったことばです。これはキャプテンだけでなく、部活動をしていた全ての生徒たちに共通する気持ちだと思います。

- 忙しい中、送迎をしてくださりととても感謝しています。遠い所への練習試合の時も、私たちを安全に送り届けてくださることに感謝の気持ちで一杯です。また、日頃の練習にも来てくださり、様々なアドバイスなどをしてくださり、打ち方に悩んだときにすぐ助かりました。
- 今まで本当にお世話になりました。調子が良い時も悪い時も、いつもそばにいてくださいました。これまで受けてきた恩は高校総体でしっかり返します。最後の高校総体は笑顔で楽しくプレーします。応援よろしくお願いします。
- 1年の時と比べて、2年になると結果が出なかったり、部員が3人でどう練習を回せばよいか分からなかったり、たくさん悩んでたくさん泣いて悔しい思いをたくさんしました。ですがここまで続けることができたのは親や顧問の先生のおかげです。一人じゃなく、チームのみんなや周りの人がいたからこそ部が成り立ってきたと思います。サポートしてくれば方々のためにも全力を尽くすので見ていてください。
- 保護者の方々や顧問の先生方の応援のおかげで、試合中に力が出せた部分も大きかったと思います。高校総体でも保護者の方々、先生方への感謝の気持ちを忘れないようがんばります。応援よろしくお願いします。
- 朝早くからの朝食作り、送迎、何度も挫折した時に支えてくれた両親、道具を作ってくださったり、毎日自分の時間を割いてご指導してくださった先生方に感謝の気持ちを忘れず、最後まで精一杯戦ってきます。

- 最後の高校総体が迫ってきて、とても緊張しています。キャプテンになった頃は、チームをどうやって作っていけばよいのか考えて、迷ってとても苦しかったです。なんで自分がこんなに怒られなければいけないのかとも思いました。しかし、今ではキャプテンを務めて、多くの経験をして、大きく成長できました。将来、役に立つと確信しています。競技の面と人間性の面で指導していただいたことに本当に感謝しています。
- 試合に出ることのできない人数の少ないチームを見捨てずに、部活外の所でも私たちのことを考えてくださった顧問の先生、そして練習試合の時など忙しい中、送り迎えしてくださったお母さんやお父さん方にはとても感謝しています。ありがとうございます。最後の試合は自分たちの限界を出し切って、楽しく終われるような試合を見せたいです。今まで本当にありがとうございました、と伝えたいです。
- 毎日帰ったらご飯を作って待っていてくれて、メニューも自分好みにしてくれてたくさんの所で支えてくれたことに感謝しています。メンタルが弱い僕に「俺を信じてやっていけば大丈夫」と言ってくれたおかげでこの1年間、悩みながらもやってこれました。1年前よりも悩んでいたものが見えるようになりました。
- 今まで勝った数より、負けた数の方が圧倒的に多く、辛かったり、悩んだりした時もあったけど、応援や励ましがあったおかげで、乗り越え、ここまで来ることができました。今まで支えてくれてありがとうございました。6月2日ががんばります。
- 今まで私たちに熱心に指導して下さり、そしていろんな遠征につれていって下さりありがとうございました。先生がすごい私たちが思っていたより偉いのが伝わってきて、それにこたえないと思う反面、空回りをしてしまうこともありましたが、最後のゲーム、全てを出し切って戦います！！そしてお母さん、お父さん、今まで不自由なく部活をさせてくれて、全力で応援してくれてありがとう。
- 先生には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。どんなに負けても「お前たちなら絶対勝てる！」という言葉に何度も助けられました。一人でピッチャーの練習やノックの練習をしたり、仕事が忙しくても少しでもグラウンドに顔を出して下さり、一緒に立場に立って勝ちを目指して下さる先生が大好きです。私達にとって世界一の先生です。高校総体勝ってみせます。先生、私達の本気を見ててください！ 勝って一緒に嬉し涙を流しましょう。

プレーした選手たちはもとより、部員、応援や取材に駆け回った生徒、子どもと気持ちを一つにして応援された保護者の皆様、そして顧問やコーチなど、それぞれの立場で熱く燃え、躍動した5日間でした。ご声援ありがとうございました。